

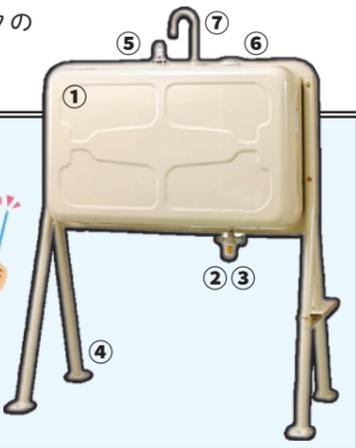
ホームタンクの点検をして油漏れを防ごう！

近年、ホームタンクの老朽化や地震、落雪等の影響により、家庭や事業所に設置されているホームタンクから油漏れ事故が発生しています。油漏れ事故が起きると、火災発生の危険性が増えるだけでなく、水質・土壤汚染を引き起こし、人の生活や動植物にも被害を及ぼす可能性があります。また、事故処理にかかる費用は全て原因者が負担することになり、数十万から数百万円と高額になる場合もあります。さらには給油中にそばを離れ、操作ミスによる油漏れも数多く報告されております。

いま一度、ホームタンクの自主点検、また3年に1度は専門業者にタンクの内部点検、内部洗浄をしていただき、事故を未然に防ぎましょう！

点検のポイント

- ① タンク本体に破損や変形等がないか
- ② ストレーナーにひび割れや漏れがないか
- ③ 配管ににじみや漏れがないか
- ④ 脚部に破損、変形、傾き等がないか
- ⑤ 液面計(燃料ゲージ)の急な減少がないか
- ⑥ 給油注入口は割れていないか、ふたの開閉は可能か
- ⑦ 通気管に錆や穴はないか
- ⑧ タンク周辺や地面から灯油等のにおいはいないか、変色はないか



救急出場状況

(7月分)

一般負傷 4件(3人)
急病 16件(14人)

7月計 20件(17人)
累計 137件(118人)
※()内は搬送人員



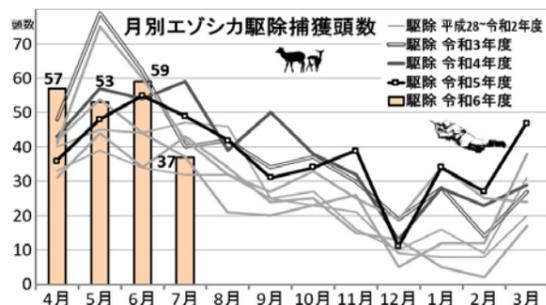
野生動物対策の状況

農林課林業振興室
野生鳥獣専門員
56-2174

エゾシカ

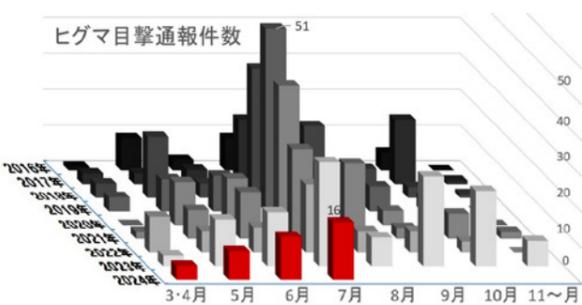
7月のシカ駆除は37頭に留まりましたが、例年の変動幅の中にあります。前月まで比較的高水準で捕れたこともあり、おおむね堅調と見ています(下図)。

夏も基本的には夜明け直後や日没直前が捕獲に適しています。昼よりは涼しいのですが、蚊やブユなど吸血性昆虫が活発なだけで、いずれにせよシカを運べば汗だくです。極端な早起きの上、夕方に捕獲があれば解体処理に後片付けしての帰宅は深夜。それでも頑張ってしまうほど、シカの捕獲はやりがいに満ちた活動なのです。



ヒグマ

私たちの生活へのヒグマの影響が最も心配される時期は、所感では7月頃です。無論、関連の見えない個々の事案の集積であり、他の時期にもさまざまあるのですが、目撃通報件数を指標にすると、例年どの年も7月のピークが明瞭です(下図)。今年も例に漏れないのですが、随分と値が小さく静かです。今年はデントコーンの食害も始まりが遅く局所的で、例年より少なく済むかもしれません。コクワやブドウ、ドングリの豊凶はまだ無関係の時期に、どうした事情なのでしょうか。興味が尽きませんね。



地域とともに

トマム学校・占冠中央小学校との連携

5月に仙台への修学旅行(3年生)、7月に帯広への遠足(1年生)、旭川・富良野への宿泊研修(2年生)をトマム学校と合同で行いました。生徒同士の打合せをオンラインで行うなど連携を図り、互いの交流を深め、思い出に残る行事になりました。特に3年生の修学旅行は、日本三景の一つ松島観光、仙台市内の自主研修など東北の歴史や文化、自然に触れるかけがえのない体験ができました。また、6月に占冠中央小学校と合同運動会を行いました。応援合戦、リレーなどは会場が一体となって盛り上がりました。「小学1年生から中学3年生まで成長がそれぞれ見られて良かった」「寒い中、競技に一生懸命に取り組む姿が良かった」などの感想を来場者からいただきました。



小中合同運動会

地域のご支援・ご協力に感謝

地元産食材の収穫を通じて食文化への理解を深める山菜教室を5月に行いました。学校支援ボランティアの世話焼き隊の方や野生鳥獣専門員の浦田さんのご協力を得て、3年生5人が山菜の収穫、調理を行いました。調理では「とま〜」の方にもお手伝いいただき、山菜各種の天ぷらや炒め物、おひたし、みそ汁などたくさんの山菜料理を完成させました。また、7月に民芸品加工授産所で陶芸教室を実施しました。生徒は、茶わんや花瓶などの制作に挑戦しました。全3回の本授業の講師は、世話焼き隊として活動している陶芸サークル「陶占窯」の方に引き受けていただきました。世話焼き隊の方には、他にも生徒の登下校の見守りもしていただいております。地域の皆さまの温かいご支援、ご協力に感謝しております。ありがとうございます。



陶芸教室

振り返ると、中央小学校との小中一貫教育やトマム学校との合同行事、地域や保護者の皆さまからのご支援やご協力があり、他ではできない特色ある教育を生徒は体験することができました。これからも、生徒にとって充実した教育活動を推進し、ふるさとを愛し地域に主体的に関わる生徒の育成に努めていきたいと思っております。

こちら駐在所です

占冠駐在所
56-2110

秋の全国交通安全運動の実施 ~ 反射材 キラリ☆と光って 事故防止 ~

運動期間 9月21日(土)~9月30日(月)の10日間



ドライバーの皆さんへ

歩行者や自転車を見落としたりやすくなる夕暮れから夜間にかけての交通事故を防ぐため、「スピードダウン」と「安全確認」を徹底しましょう。

歩行者の皆さんへ

外出時には明るい色の服装や反射材を身に付け、自分の存在を目立たせましょう。信号が青になってもすぐに横断せず、安全を確認してから渡りましょう。

自転車利用者の皆さんへ

自転車とヘルメットはワンセット！転倒や交通事故による頭部のけがは致命傷となります。自転車に乗るときはヘルメットをかぶりましょう。

《運動重点》

- ① 子どもと高齢者をはじめとする歩行者の安全確保
- ② 夕暮れ時と夜間の交通事故等の防止および飲酒運転の根絶
- ③ 自転車の交通ルール遵守の徹底
- ④ スピードダウンと全席シートベルトの着用